

ほとめき

No.40
2025
初夏号

「ほとめき」とは筑後の方言で「おもてなし」という意味です。

書：名誉院長 田中 真紀



「つつじ」 撮影者：当院職員

当院の理念

地域住民の多様なニーズに応え、安全・安心で心の通う医療を提供する

方針

1. 利用者の尊厳を守り、地域での包括的な医療支援やサービスに努める
2. 地域に密着した公共性の高い医療を目指す
 - ① 地域医療機関との連携を強化する
 - ② 地域に特色のある医療を担う
3. 質の高い医療を提供するために資質の向上に努める



ジェイコー

独立行政法人地域医療機能推進機構

JCHO 久留米総合病院

麻酔科 / ペインクリニック内科

麻酔科診療部長 渡邊 誠之

久留米大学、九州歯科大学を経て JCHO 久留米総合病院に 2024 年 4 月に新しく赴任し、麻酔科部長を拝命しております。

そもそも人間は針一本でも刺されると強い痛みを感じます。一方では必要に迫られて手術を受けなければならない患者様がおられます。手術とは体には非常に侵襲的であり不快なもので、患者様が我慢を強いられる出来事として考えられてきました。しかしながら近年では麻酔技術や麻酔薬の進歩により、完璧ではありませんがより不快なく手術を受け、術後の痛みも許容できる程度までなってきました。



麻酔科医は主治医などと違い手術を受ける患者様との関わりは短い時間ですが、患者様が意識のない状況において種々の対応を任されるというとても重要な関わりがあると思います。より深くまた長く患者様に寄り添うために術前診察、術後診察を行うことで、患者様の意向に沿うように手術中だけでなく、麻酔という特殊な行為に対して情報不足になりがちな術前説明、不快が少ない術後を過ごすための術後鎮痛に出来ることは行うという姿勢で麻酔を行っています。

私ごとですが久留米大学では長年心臓血管麻酔を専門として臨床・研究を行ってきましたが、12 年前に頭頸部外科を主体とする大学に移り循環・呼吸以外にも色々なことを学んできました。本院に就職して一年が経ちますが、日本麻酔科学会認定施設への認定を始め、手術センター内だけでは各手術室の密室化の解除、生体モニター、麻酔記録などは多くの医療者の眼を持って患者様の異常を察知できる環境をそろえました。もちろん患者様のプライバシーを配慮して手術センターより外部へ情報が漏れることが無いようにしております。また、麻酔法に関しては麻酔からの覚醒の質が高いと言われる全静脈麻酔の導入をしております。

麻酔手技に関しては腹部手術の術後鎮痛によく使われる硬膜外麻酔がありますが、患者様にとって背中を刺されることは恐怖を伴います。そのような患者様のために意識のない全身麻酔後に超音波ガイド下での神経ブロックを導入し、腹腔鏡下の手術等に対応しております。以上の様にこれまでに習得した知識、技術を活かして本院で麻酔を受ける患者様により安全な環境、麻酔で貢献できればと思っております。

今後、手術室内の医療は看護師の特定医療行為など多職種により麻酔管理がなされるようになります。看護師のベッドサイド訪問や麻酔維持行為、薬剤師を含めた術後疼痛緩和チーム回診など手術前後を含めてより安全に、より快適に過ごせるよう情報を患者様と共有できるように努めて参ります。今後とも JCHO 久留米総合病院を宜しくお願い申し上げます。



PROFILE



麻酔科診療部長 渡邊 誠之

◇経歴・資格

九州歯科大学名誉教授
久留米大学客員教授
日本専門医機構認定麻酔専門医
日本麻酔科学会認定麻酔指導医
日本集中治療医学会認定専門医
日本心臓血管麻酔学会認定指導医

転任・新任 紹介

医師

消化器内科

おおの ももか
大野 桃香



内分泌・代謝・糖尿病内科

やました あやみ
山下 彩未



腎臓内科

しげなが なおき
繁永 直樹



整形外科

つかもと ゆうや
塚本 祐也



一般外科・消化器外科

とよいずみ こうし
豊泉 公崇



一般外科・消化器外科

かわもと ゆうすけ
川本 祐輔



産婦人科

たなべ ゆうすけ
田邊 優介



産婦人科

えじま ゆか
江島 有香



麻酔科

もり さわこ
森 沙和子



メディカルスタッフ・事務

薬剤部

たけだ なつか
武田 なつか



放射線科診療部

みぞうち かつみ
溝内 克己



放射線科診療部

あきやま ゆき
秋山 由貴



臨床検査科診療部

あんどう みなみ
安藤 陽



栄養管理室

たばた ゆかり
田端 ゆかり



栄養管理室

たましろ まお
玉城 茉桜



リハビリテーション診療部

たじり なな
田尻 那奈



事務(医事課)

たかつか えいじ
高塚 英二



事務(医事課)

ともなが みく
友永 未来



事務(健康管理センター)

やまぎし みな
山岸 未奈



看護師

手術室
いけだ あすか
池田 明日香



3 階病棟
きど こはる
城戸 小春



3 階病棟
たなか るり
田中 瑠莉



3 階病棟
なかしま ことね
中嶋 琴音



3 階病棟
こつぼ みさ
小坪 美紗



3 階病棟
はしもと わかな
橋本 わかな



3 階病棟
いわはし ゆずぎ
岩橋 柚月



4 階病棟
かきはら さら
柿原 采來



4 階病棟
たなか ちなみ
田中 千波



4 階病棟
やなぎ りこ
柳 理子



4 階病棟
こが あかね
古賀 茜



4 階病棟
みやはら さわ
宮原 沙和



4 階病棟
やなせ はな
柳瀬 花



5 階病棟
かしはら きさき
柏原 希咲



5 階病棟
なかぞの あかね
中園 あかね



5 階病棟
ふくなり ひとみ
福成 眸美



5 階病棟
こうだ りこ
甲田 理子



5 階病棟
おおしま りおな
大島 莉央梨



5 階病棟
さなだ かな
真田 果奈



よろしくお願いいたします。



リハビリテーション部

リハビリテーション科診療部 療法士長 佐藤憲明

当院のリハビリテーション部は病院スタッフ9名（理学療法士5名、作業療法士4名）と介護老人保健施設（以下老健）スタッフ8名（理学療法士3名、作業療法士4名、あん摩マッサージ指圧師1名）で構成されており、リハビリテーションセンターは老健棟の2階にあります。リハビリテーションとは、「再び良い状態を取り戻す」という言葉の意味があり、人間が人間らしく生活できる社会を目指す共通理念を示しています。当院のリハビリテーションセンターでは、病気やケガ、手術後、あるいは高齢により体力や運動機能が低下した方々に対して様々なリハビリテーションを行い、身体と心の両面から機能回復・維持を図っていきます。

理学療法士は、寝たきりなどの不活動によって生じる廃用症候群の予防や日常生活における基本動作（起き上がり、立ち上がり、歩行など）の練習を行います。また運動選手から高齢者まで幅広く対応可能な筋力トレーニングや自転車エルゴメータなどの機器を使用した体力向上目的の有酸素運動を実施しています。さらに近年増加してきている著明に体力・筋力が低下したサルコペニアやフレイルの高齢者にはアシスト付エルゴメータを使用することで可能な限り多くの運動時間を提供し、安全かつ効率的な身体能力向上に努めています。作業療法士は、基本動作に加えてより応用的な動作練習（食事動作、更衣動作、トイレ動作、家事動作など）も実施しております。また当院は乳がん術後の女性患者さまが多数いますが、女性作業療法士を中心にプライバシーに配慮した術後リハビリテーションを提供しております。

当院のリハビリテーションは「心の通うリハビリテーション」をモットーとしております。患者・利用者さまを尊敬し、その立場になって考えるリハビリテーションを展開して参ります。



令和7年度 JCHO 久留米総合病院 市民公開講座

市民のための健康教室

会場：当院 2 階講堂 時間：11:00 ～ 11:30

予約の必要はありません。お気軽にご参加ください。

5/9

金

「介護保険制度について①」

講師：介護支援専門員 山田孝典

10/23

木

「骨粗鬆症を予防する食事」

講師：管理栄養士 洲上彩乃

6/5

木

「介護保険制度について②」

講師：介護支援専門員 山田孝典

12/4

木

「お薬の正しい使い方」

講師：薬剤師 浦瀬剛嗣

7/16

水

「転倒予防
～正しい杖の使い方～」

講師：理学療法士 佐藤憲明

1/16

金

「この冬、流行している
感染症について」

講師：感染管理認定看護師 中村英里

9/25

木

「骨粗鬆症について」

講師：保健師 山口彩

2/5

木

「笑うが勝ち！楽しくイキイキ認知症予防」
～毎日笑って認知症を予防しましょう～

講師：認知症認定看護師 祁答院美和子

※講師の都合上、変更もありますのでご了承ください。

受講料無料

独立行政法人地域医療機能推進機構

JCHO 久留米総合病院 健康管理センター

TEL：(0942)-33-1211(代) <https://kurume.jcho.go.jp/>

外来診療のご案内

☎ 医療関係者からの予約受付 0942-33-1211(地域連携室 9:00~17:00)

☎ 患者様からの予約受付 0942-33-1211(各科診療科 14:00~16:00)

●予約が必要な診療科 ※診療受付時間 8:30~11:00

診療科	月 午前 午後	火 午前 午後	水 午前 午後	木 午前 午後	金 午前 午後
乳腺外科	田中 眞紀 山口 美樹 (初診のみ) 高尾 優子	高尾 優子	田中 眞紀 (初診のみ) 山口 美樹 中村 彩乃 (初診含む)		山口 美樹 高尾 優子 (初診のみ) 中村 彩乃
産婦人科	牛嶋 公生 三嶋 すみれ 江島有香	園田 豪之介 三嶋 すみれ 田邊 優介	園田 豪之介 三嶋 すみれ 田邊 優介	園田 豪之介 田邊 優介 江島有香	園田 豪之介 三嶋 すみれ 田邊 優介
整形外科	安藤 則行 野口 幸志	副島 崇 塚本 祐也 (受付13:00~ 診療14:00~)	野口 幸志 野口 幸志	安藤 則行 副島 崇	安藤 則行 (再診のみ) 樋口 富士男 (第1金曜日診療14:00~) 田中 順子 骨粗しょう症外来 (第1~3週) (再診のみ)
※整形外科の予約は整形外科にご連絡ください。					
女性総合診療科	【受付】 午前8:30~午後3:00 【診療】 午後1:30~4:00	※水曜日(午後)	消化器内科:佐々木 望 内分泌内科:亀尾 順子 内科:上松 章子 泌尿器内科:守屋 普久子		
麻酔科/ ペインクリニック内科	【受付】 午前8:30~11:00	※月・水・金曜日(午前)	担当医:杉山 和英		

▲予約が不要な診療科(一部予約制) ※診療受付時間 8:30~11:00

診療科	月 午前 午後	火 午前 午後	水 午前 午後	木 午前 午後	金 午前 午後
総合診療科	大野 桃香 豊増 謙太	南 浩 玻座真 琢磨 繁永 直樹	消化器内科 今岡 治樹	北里 裕彦 住田 咲子	北里 裕彦 最所 知佳
※午後は再診の方は受け付けておりません。					
一般・ 消化器外科	亀井 英樹	亀井 英樹 (再診予約のみ) 白水 和雄 豊泉 公崇	白水 和雄	亀井 英樹 川本 祐輔	亀井 英樹 川本 祐輔
呼吸器・感染症 内科	北里 裕彦 今岡 治樹 (気管支喘息・COPD外来)	今岡 治樹 (禁煙外来のみ) (予約制)	島松 文恵 北里 裕彦 (禁煙外来のみ) (予約制)	北里 裕彦 住田 咲子 (専門外来のみ) (予約制)	北里 裕彦 最所 知佳
消化器内科	松隈 則人 大野 桃香	林 大樹 大野 桃香	松隈 則人 佐々木 望	林 大樹 首藤 俊輝	林 めぐみ 首藤 俊輝
循環器内科	豊増 謙太 竹下 奈穂	阪上 暁子	豊増 謙太 間部 早央里	間部 早央里 緒方 詔子 ヘルスマーカー外来 (予約制) (診療13:30~)	豊増 謙太 佐藤 宏美
泌尿器科	平野 泰嗣	平野 泰嗣	小川 翔平 (受付10:30まで) (予約制)	平野 泰嗣	平野 泰嗣 (受付10:30まで)
内分泌・代謝 ・糖尿病内科 (甲状腺)	山下 彩未 吉信 聡子 (再診のみ)	吉信 聡子 山下 彩未 (再診のみ)	吉信 聡子 (再診のみ) 副島 恵理 (再診のみ)	山下 彩未 副島 恵理	光井 暁子 吉信 聡子
腎臓内科		玻座真 琢磨 南 浩	玻座真 琢磨 (再診のみ)	南 浩 (再診予約のみ)	
形成外科			井上 要二郎 (予約制) 矢永 博子 (第4水曜日のみ) (診療12:30~)		
眼科	【受付】午後1:00~3:00	※月・金曜日(午後)	担当医:久留米大学医師		
皮膚科	【受付】午後1:00~3:00	※火曜日(午後のみ)	担当医:久留米大学医師		
放射線科 (画像診断)	河野 れい 寺崎 洋	河野 れい 寺崎 洋	河野 れい 寺崎 洋	河野 れい 寺崎 洋	河野 れい 寺崎 洋
※他院からの紹介・検査依頼に基づいて画像診断を行いますので、患者さまからの直接のお申込はできません。					
	月	火	水	木	金
腎センター外科	枝國 節雄	枝國 節雄		枝國 節雄	枝國 節雄
血液透析	●	●	●	●	●
CAPD	●			●	

2025年6月1日改定



JCHO 久留米総合病院

Japan Community Healthcare Organization: JCHO

〒830-0013 福岡県久留米市櫛原町 21 番地

TEL: 0942-33-1211 FAX: 0942-32-0113 URL: <https://kurume.jcho.go.jp/>

令和 7 年 6 月発行 発行責任者: 院長 牛嶋 公生 編集: 広報委員会